

【防災情報】能代河川国道事務所災害対策支援情報（第7報）

『吉田川浸水区域道路啓開チーム<sup>\*1</sup>』（現場監督班）任務完遂・帰還

（※1大規模浸水地域の道路啓開の現場監督を行う特命チーム）

東北地方整備局 能代河川国道事務所では、令和元年10月12日から13日に掛けて発生した台風19号により、**甚大な被害を受けた吉田川浸水区域（宮城県大崎市）における道路啓開を迅速に実施するために編成した「吉田川浸水区域道路啓開チーム<sup>\*1</sup>」（現場監督班）が10月25日（金）に帰還します。**

（※1大規模浸水地域の道路啓開の現場監督を行う特命チーム）

（鳴瀬川水系吉田川においては、大郷町粕川地先において左岸の堤防が決壊したことによる氾濫などにより、最大約5,700haの浸水が発生し、東北地方整備局では、他の地方整備局等から応援で派遣された排水ポンプ車も含め最大30台の排水ポンプ車を投入して24時間体制で排水作業を行った結果、10月23日の10時ごろまでに家屋の浸水が概ね解消されたことを確認しました。**浸水箇所の解消に併せて、早急に道路通行が可能となるように、今回の道路啓開チームにおいて、迅速な道路啓開作業を実施してきました。**）

（帰還報告を10月25日（金）16時より実施。隊員への取材可）

1. 活動地域：宮城県大崎市
2. 派遣構成：技術系職員 4名
3. 派遣期間：令和元年10月19日（土）～10月25日（金）
4. 帰還式  
○日時：令和元年10月25日（金）16時00分～  
○場所：能代河川国道事務所2階 第1会議室

（能代河川国道事務所の体制）

令和元年10月13日（日）12時00分 災害対策支援支部 警戒体制

- |                |                                |           |            |           |
|----------------|--------------------------------|-----------|------------|-----------|
| ①福島県郡山市        | リエゾン派遣中                        | ・・・       | 延べ4名       |           |
| ②福島県須賀川市       | リエゾン派遣中                        | ・・・       | 延べ4名       |           |
| ③福島県白河市        | TEC-FORCE(河川)帰還済               | ・・・       | 4名         |           |
| <b>④宮城県大崎市</b> | <b>『吉田川浸水区域道路啓開チーム』(現場監督班)</b> | <b>帰還</b> | <b>・・・</b> | <b>4名</b> |
| ⑤福島県相馬市        | TEC-FORCE(河川)派遣中               | ・・・       | 4名         | 計20名      |

〈記者発表先：秋田県政記者会、能代市、大館市、北秋田市の各記者クラブ〉

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所  
TEL 0185-70-1001（事務所代表）

副所長（道路担当） 佐藤 幸喜  
調査第二課 成田 和広